

広報

いずみ

'92 Summer
No.398

平成4年7月10日
(年4回発行)

発行：和泉村役場・編集：総務課
〒912-02
福井県大野郡和泉村朝日16-3-4
TEL (0779) 78-2111

平成4年7月1日現在：総人口857人・男406人・女451人・出生0人・死亡3人・転入16人・転出9人・世帯数296世帯



園児たちの夢を乗せ
“発進”オユライ

(JR越美北線新型車輛)

豊かな自然とやすらぎの里

いずみ 越美北線自然公園・福井九頭電

WOOD'Y LAND IZUMI

第145回

和泉村議会定例議会

議長に宮原高司氏・副議長に木嶋政雄氏



宮原議長



木嶋副議長



第四百四十五回和泉村定例議

会は、六月十六日召集され、一般会計補正予算（第一次）など議案十一件、承認七件、報告二件がいずれも原案どおり承認または可決されました。

承認された七件については地方自治法第七十九条第一項の規定により三月三十一日に専決処分した事件についての承認で内容は次のとおりです。

- ◇平成三年度一般会計補正予算（第七次）において、総額三千二百二十四万五千円が追加補正され、平成三年度の歳入歳出予算総額が、二十一億四百八十六万二千円となっております。
- ◇平成三年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第三

次）において、二百八十七万円が減額補正され、予算総額が、五千八百九十七万七千円となっております。

◇平成三年度診療所事業特別会計補正予算（第四次）において、三十万円が減額され、予算総額が、六千八百八十五万三千円となっております。

◇平成三年度老人医療事業特別会計補正予算（第四次）において、二百五十五万円が追加補正され、予算総額が、六千二百四十四万六千円となっております。

◇平成三年度観光事業特別会計補正予算（第五次）において、三百十七万円が減額補正され、予算総額が、五億二百七十七万一千円となっております。

◇和泉村税条例において、個人村民税の所得割の非課税の範囲に規定する配偶者や扶養親族に対する加算額が改められるなど、一部改正

がされました。

◇和泉村国民健康保険税条例において、保険税の課税最高限度額が、四十四万円から四十六万円に改められるなど、一部改正がされております。

次に報告二件についての内容は、平成三年度和泉村繰越明許費繰越計算書についてで一般会計において蛇鏡線防雪工事で一千五百万円、観光事業特別会計において家族旅行村公園橋梁新設工事で五千七百万円がそれぞれ平成四年度へ繰越となったものです。

条例の一部改正等は次のとおりです。
○和泉村特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部改正について
今回、村長、助役、議員などの給料及び報酬が次のように改正されました。
村長「五十九万円」が「六十五万円」に、助役「四十七万五千円」が「五十一万円」に、議長「二十万円」が「二十二万円」に、副議長「十六万円」が「十八万円」に、議員「十五万円」が「十七万円」にそれぞれ改められ七

月一日より適用されることになりました。

○教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部改正について
今回、教育長の給料「三十六万五千円」が「四十万円」に改正され、七月一日から適用されることになりました。

○和泉村一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
今回、管理職手当の支給率が「百分の八」から「百分の十」に改められ七月一日から適用されることになりました。

○和泉村母子家庭等医療費助成に関する条例の全部改正について
同条例は昭和五十三年に制定されており、今回父子家庭が加えられたことにより全部が改正されました。

○和泉村国民健康保険条例の一部改正について
今回、助産費が「十三万円」から「二十四万円」に改められたのを始め、保健施設の一部が改正されまし

た。

可決及び同意された議案は次のとおりです。

◎平成四年度一般会計補正予算(第一次)について

今回、商工費で二千二百六十五万九千円、農林水産業費で一千九百四十六万円を始め、土木費で八百九十九万円、総務費で五百五十八千円など七千五百五十二千円が追加補正され、歳入歳出予算の総額が二十二億三千百五十五万二千円となりました。

◎平成四年度和泉村簡易水道事業特別会計補正予算(第一次)について

今回、後野簡易水道工事の設計委託料、工事費の追加など、三百三十五万円が追加補正されました。

◎平成四年度和泉村国民健康保険事業特別会計補正予算(第一次)について

今回、職員給与等が一般会計の社会福祉費へ組み替えとなったのに伴い、六百十九万一千円が減額補正となりました。

□平成四年度和泉村診療所事業特別会計補正予算(第一

次)について

今回、地域包括医療調査研究特別会費として、負担金補助及び交付金において二十万円が追加補正されました。

◎平成四年度和泉村観光事業特別会計補正予算(第二次)について

今回、九頭竜スキー場のヒュッテ屋根塗装工事費など、二百八万二千円が追加補正されました。

◎監査委員の選任について

今回、谷口武雄監査委員が六月一日付けをもって一身上の都合により辞職されたに伴い、識見を有する者から三嶋利夫氏(後野)が選任同意されました。

続いて十八日には、議長、副議長の改選、総務・文教と産業・経済の二常任委員会、九頭竜川水系流量対策特別委員会などの委員の選任が行われ、議長に宮原高司氏、副議長に木嶋政雄氏が決まり閉会しました。

各委員の構成は次のとおりです。

□総務・文教常任委員会

委員長 三嶋 藤市

副委員長 平野 勇
委員 谷 義明
委員 宮原高司
委員 吉川 秀夫
委員 清水一英
委員 登 久男
委員 木嶋政雄
委員 久頭竜川水系流量対策特別委員会

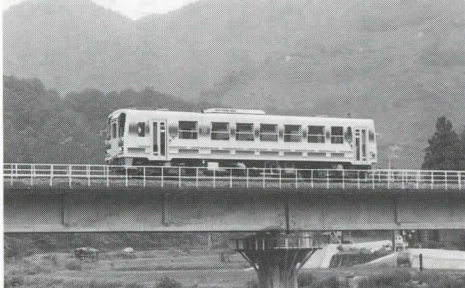
委員 三嶋 藤市
委員 谷 義明
委員 清水一英
委員 吉川 秀夫
委員 宮原高司
委員 登 久男
委員 木嶋政雄
委員 久頭竜川水系流量対策特別委員会

委員 三嶋 藤市
委員 谷 義明
委員 清水一英
委員 吉川 秀夫
委員 宮原高司
委員 登 久男
委員 木嶋政雄
委員 久頭竜川水系流量対策特別委員会

“地域活性化”の期待寄せ

越美北線に新型車両投入!

JR西日本金沢支社が越美北線に導入する新型車両「キハ120」の試乗・展示会が



さっそうと走る新型車両(越前下山駅付近)

四月三十日、福井—九頭竜湖間全線で行われ、一般公募の招待客や沿線市町村自治体各種団体の関係者らが初乗りを行い、さわやかな車内での快適な旅を楽しんでいました。新型車両は、ワンマン運転専用にならに開発されたもので、全長一五・八m、幅二・七m、重量三二・六t、定員は百五人(うち座席は四十九人)で速度は時速九六kmを出せます。外装は、グレーに二列のオーリーブグリーンの長方形を重ねて、白山連峰の奥深

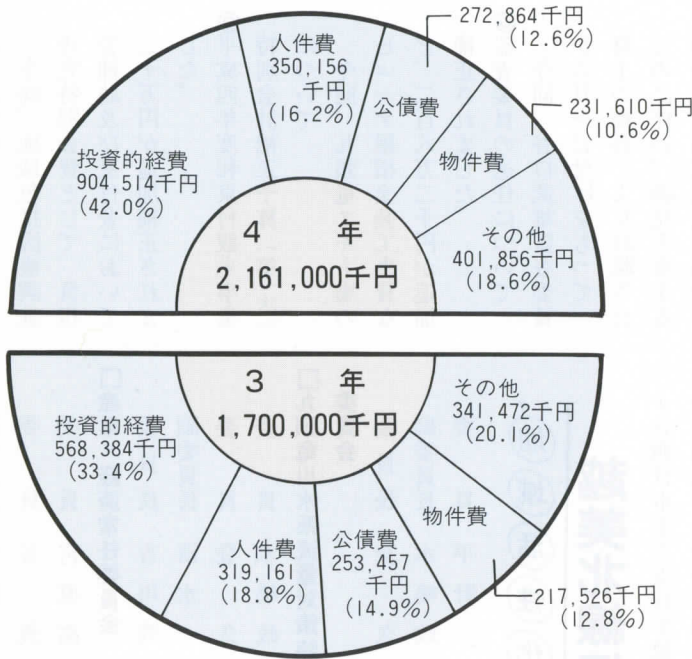


JR越美北線で行われた新型車両の試乗会

い雄大な山並みをデザイン、運転席近くの車体横には、和泉の花「しゃくなげ」、大野の花「こぶし」、美山の花「みやまつつじ」など沿線各市町村の花をデザイン化したマークを描き、地域に密着した鉄道をアピールしており、まず車両が投入されました。しばらくは、臨時列車や快速列車として運行され、夏までにはさらに三両の新型車両が投入されることになっており、同鉄道部では、六両全部がそろった時点で、より利用しやすいよう大幅なダイヤ改正を計画しており、その後定期運行される予定です。

財政事情の公表

性質別歳出予算の内訳



和泉村財政事情の作成及び公表に関する条例の定めるところにより、村の財政事情を公表します。今回は平成4年度予算と平成3年度下半期の財政運営の状況について、そのあらましを説明します。この財政事情は村民の皆様にも村財政の現況をお知らせし、村政の動きを十分に認識していただくものであります。今後とも村勢発展のため一層のご協力をお願いします。

村長 池尾 長久

(歳入) 平成4年度一般会計当初予算 (単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
(1) 村 税	217,201	217,759	△ 558
(2) 地方譲与税	14,400	14,400	0
(3) 利子割交付金	3,000	3,000	0
(4) 特別地方消費税交付金	1	-	1
(5) 自動車取得税交付金	7,000	7,000	0
(6) 地方交付税	974,000	835,000	139,000
(7) 交通安全対策特別交付金	10	10	0
(8) 分担金及び負担金	3,421	5,117	△ 1,696
(9) 使用料及び手数料	10,707	10,444	263
(10) 国庫支出金	66,073	30,465	35,608
(11) 県支出金	339,818	201,891	137,927
(12) 財産収入	32,328	30,058	2,270
(13) 寄付金	10	10	0
(14) 繰入金	20,000	51,000	△ 31,000
(15) 繰越金	10,000	16,000	△ 6,000
(16) 諸収入	53,531	68,246	△ 14,715
(17) 村債	409,500	209,600	199,900
計	2,161,000	1,700,000	461,000

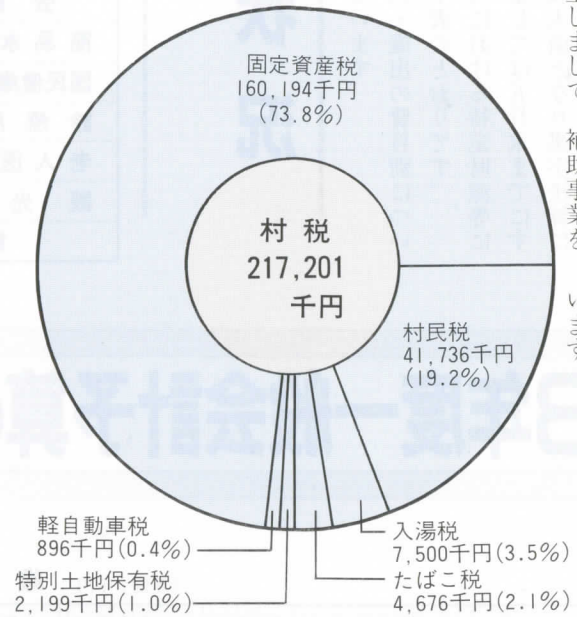
一般会計
四年度当初予算の
あらまし

平成四年度一般会計予算の総額は二十一億六千万円で前年度に比較して四億六千万円（二十七・一％）の増額となりました。

予算の内訳は別表のとおりですが、本年度の中心的投资事業としては、九頭竜保養の里整備事業関連で今年度より整備を進める地域交流センター、地域食材提供施設の建設に二億四千万円、総合保

養地整備事業として整備する文化交流ホール建設に一億円を計上しまして、補助事業を有効に活用し、観光と連携を持たせ地域の活性化を図っています。

村税の内訳



予
算
用
語

地方譲与税とは

国税として徴収し、そのまま地方公共団体に対して譲与する税を「地方譲与税」といいます。

国が国税として地方に配分するものには、他に地方交付税がありますがこれは、地方公共団体間の財源調整ないし標準的行政水準を維持するための財源保障という使命をもつもので、財源不足団体のみ

に交付される税です。

これに対し、地方譲与税は地方公共団体の財源とされていくものに課税の便宜、その他の事情から徴収事務を国が代行し、地方公共団体へ一律的に客観的基準によって配分しています。

地方譲与税として、地方道路譲与税、石油ガス譲与税、自動車重量譲与税、特別とん譲与税、航空機燃料譲与税、消費譲与税などがあります。

利子割交付金とは

利子割は所得に対する課税であるため、市町村民税所得割に相当するものとして、利子割交付金制度が設けられています。

道府県は、市町村に対し、利子割額の九十五分の五の三相当額を市町村の個人道府県民税額であん分して交付します。

平成4年度一般会計当初予算

(歳出)

(単位：千円)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国(県)支出金	地方債	その他	
(1) 議会費	37,033	35,095	1,938				37,033
(2) 総務費	271,664	342,067	△ 70,403	25,250	43,500	7,086	195,828
(3) 民生費	114,087	100,976	13,111	12,354		14,604	87,129
(4) 衛生費	88,911	56,535	32,376	26,584		2,093	60,234
(5) 労働費	624	495	129				624
(6) 農林水産業費	461,225	294,426	166,799	168,160	160,200	50	132,815
(7) 商工費	454,405	264,541	189,864	80,000	111,500	35,880	227,025
(8) 土木費	156,636	101,768	54,868	54,760	35,800	1,641	64,435
(9) 消防費	40,518	46,229	△ 5,711				40,518
(10) 教育費	257,993	192,662	65,331	38,773	58,500	5,295	155,425
(11) 災害復旧費	10	4,119	△ 4,109	10			
(12) 公債費	272,884	253,477	19,407				272,884
(13) 諸支出金	10	10					10
(14) 子備費	5,000	7,600	△ 2,600				5,000
計	2,161,000	1,700,000	461,000	405,891	409,500	66,649	1,278,960

特別会計
四年度当初予算の
あらまし

特別会計予算については、別表のとおりであります。簡易水道事業会計のほか特別会計で総額三億六千九百四十二万二千円で、前年当初予算と比較して二億四千七百十五万六千円の減額（四〇・一％）となっております。この要因として、観光施設等の委託料の減額等があげられます。

三年度

財政状況

平成三年度一般会計下半期の予算状況は下記のとおりであります。三月末における予算総額は二十一億四百八十六万二千円で当初予算と比較して、四億四百八十六万二千円の増額（二十三・八％）となっております。

歳入・歳出の費目別については下表のとおりです。歳入における特定財源等に つきましては五月末まですべて収入済となり黒字決算になる見込みであります。

4年度特別会計当初予算状況 (単位：千円)

会計名	4年度	3年度	比較
簡易水道事業	38,845	6,549	32,296
国民健康保険事業	53,659	64,152	△ 10,493
診療所事業	49,173	64,498	△ 15,325
老人医療事業	48,990	47,038	1,952
観光事業	178,755	434,341	△ 255,586
計	369,422	616,578	△ 247,156

3年度一般会計予算の状況(3年3月末現在)

歳入

(単位：千円)

歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	収入済額	収入率	区 分	当初予算	補正額	現計予算	支出済額	支出率
(1)村 税	217,759	2,951	220,710	214,571	97.2	(1)議 会 費	35,095	1,838	36,933	36,091	97.7
(2)地 方 譲 与 税	14,400	0	14,400	9,152	63.6	(2)総 務 費	342,067	169,034	511,101	280,386	54.9
(3)利 子 割 交 付 金	3,000	0	3,000	4,519	150.6	(3)民 生 費	100,976	25,522	126,498	108,941	86.1
(4)自 動 車 取 得 税 交 付 金	7,000	0	7,000	10,947	156.4	(4)衛 生 費	56,535	15,400	71,935	67,636	94.0
(5)地 方 交 付 税	835,000	349,966	1,184,966	1,184,966	100.0	(5)労 働 費	495	129	624	613	98.2
(6)交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10	253	263	263	100.0	(6)農 林 水 産 業 費	294,426	21,221	315,647	260,910	82.7
(7)分 担 金 及 び 負 担 金	5,117	△ 1,880	3,237	3,194	98.7	(7)商 工 費	264,541	87,273	351,714	314,251	89.3
(8)使 用 料 及 び 手 数 料	10,444	195	10,639	10,760	101.1	(8)土 木 費	101,768	54,071	155,839	113,793	73.0
(9)国 庫 支 出 金	30,465	10,354	40,819	5,493	13.5	(9)消 防 費	46,229	738	46,967	46,967	100.0
(10)県 支 出 金	201,891	26,000	227,891	68,223	29.9	(10)教 育 費	192,662	16,754	209,416	175,846	84.0
(11)財 産 収 入	30,058	△ 4,049	26,009	25,840	99.4	(11)災 害 復 旧 費	4,119	7,313	11,432	4,411	38.6
(12)寄 付 金	10	0	10	0	0	(12)公 債 費	253,477	1,200	254,677	251,119	98.6
(13)繰 入 金	51,000	△ 13,000	38,000	7,000	18.4	(13)諸 支 出 金	10	5,282	5,292	5,283	99.8
(14)繰 越 金	16,000	46,319	62,319	62,320	100.0	(14)子 備 費	7,600	△ 813	6,787	0	0
(15)諸 収 入	68,246	6,353	74,599	73,807	98.9						
(16)村 債	209,600	△ 18,600	191,000	0	0						
計	1,700,000	404,862	2,104,862	1,681,055	79.9	計	1,700,000	404,962	2,104,862	1,666,247	79.2

投票日は7月26日(日) 参議院議員通常選挙

～わたしの日本 だから大切にします この一票～

第十六回参議院議員通常選挙が、七月八日に公示され、七月二十六日に執行されます。

●比例代表選挙は政党に投票します。

(投票用紙は、白色地紙に赤色)

投票所と投票時間

投票所	施設の名称	施設の所在地	投票時間
第1投票所	和泉村山村開発センター	和泉村朝日	午前7時から 午後6時まで
第2投票所	大納地区集会施設	和泉村上大納	午前7時から 午後4時まで
第3投票所	下山地区集会施設	和泉村下山	午前7時から 午後4時まで
第4投票所	後野道場	和泉村後野	午前7時から 午後4時まで
第5投票所	朝日前坂道場	和泉村朝日前坂	午前7時から 午後4時まで

●選挙区選挙は個人に投票します。

(投票用紙は、黄色地紙に黒色)

※開票所及び開票開始時間

和泉村中央公民館 当日午後8時より

選挙事務日程

◇選挙期日 七月二十六日(日)

◇公示 七月八日(水)

◇選挙人名簿登録基準日 七月七日(火)

(ただし、年齢については七月二十六日(日))

◇選挙人名簿登録日 七月七日(火)

(ただし、年齢については七月二十六日(日))

◇選挙人名簿縦覧

期間 七月八日(水)～九日(木)
場所 和泉村役場三階和泉村選挙管理委員会室

投票できる人

◇年齢 昭和四十七年七月二十七日以前に生まれた人

◇住所 平成四年四月七日以前に和泉村に住居登録(転入届含む)をした人で、引き続き三ヶ月以上居住している人

※平成四年四月八日以降の転入・転出した人は、旧住所地に選挙権がありますから、戻って投票するか不在者投票をしてください。
詳しくは、選管へ。

不在者

投票制度”を

ご利用ください!!

☆仕事などのやむを得ない事情で、当日投票所に行けない方のために不在者投票制度が設けられています。

☆不在者投票は本人が印鑑・入場券を持参し、役場内の選挙管理委員会まで申し出てください。

●不在者投票のできる期間

七月八日から
七月二十五日まで

●不在者投票のできる時間
午前八時三十分から
午後五時まで

☆病院等に入院中の方は、病院でできますので病院長あてに申し出てください。(一部できない病院もあります)

☆詳しいことは選挙管理委員会へお問い合わせください。
(☎七八一二一一 役場内)

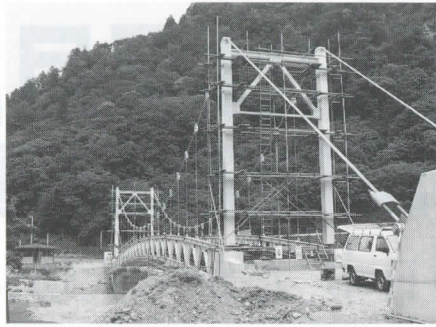
野外活動の拠点

“和泉前坂家族旅行村”に

新たな施設が整備され充実!

七月月上旬に完成する

“夢の吊橋”



ケビンサイト内に完成した炊事棟

和泉前坂家族旅行村は昭和六十二年度に完成し、昭和六十三年より施設の利用を開始しておりますが、近年の余暇時間の増加にともない、施設利用者はますます増えており、より多くの方々に家族旅行村を利用していただき、充実した野外活動が行えるよう施設の再整備を行っております。

平成三年度の事業として、ケビンサイトに炊事棟（三十三坪）が完成し、左がシャワー棟で右側に水洗の公衆トイレ完成



平方メートル）一棟が増設され炊事場の混雑が緩和されました。また、県営事業として水洗の公衆便所（木造一棟）も整

“青葉の笛”にちなんで

『笛の里』整備!

村では歴史と文化の村おこし事業の一つとして、穴馬民俗館横で建設を進めていた、青葉の笛館が今春完成しました。

青葉の笛館は、総事業費約千六百万円で昨年十月から建設が進められていたもので、建物は、総ヒノキ造り高さ約二層の笛奉納殿で、上部に雪よけのシェルターが設けられています。

今後青葉の笛のレプリカを奉納するほか、この施設を活動の拠点とした笛づくり講習会、野外演奏の場として活用していきます。

また、同事業により引き続き計画しております「青葉の

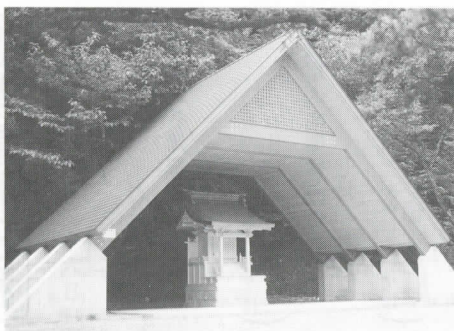
備され、平成二年度に整備されたシャワー棟（四基のシャワー）とともに滞在型の野外活動が快適に行えるよう、施設の充実が図られています。

一方、上流側のバーベキュー広場から対岸の園地まで、家族旅行村開設以来の夢であった吊橋（単径間補剛吊橋、

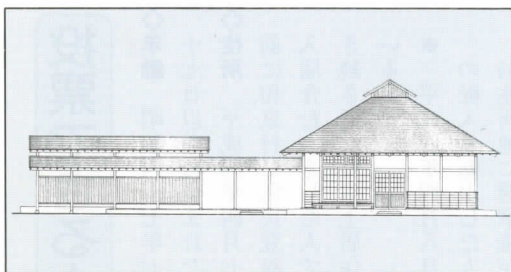
全長六一メートル、幅三・五メートル）もほぼ完成し、自動車の通行も可能となり施設の有効活用が期待されるとともに、河川の増水時にも安心して対岸に渡ることができるようになりました。

各地に残る青葉の笛の関係文献や写真など、資料約二百点を収集し展示する計画です。

これら二つのメイン施設の完成と、周辺整備を行って全国でも珍しい「笛の里」に整えることにしています。



完成した青葉の笛館



▲青葉の笛資料館完成予想図

春季消防訓練を実施

中村登右エ門さん

消防庁長官勤続表彰

和泉消防団の春季消防訓練が四月十九日(日)、村社会教育福祉総合センター附近で実施されました。

春先特有のフェーン現象下の火災を想定し、出火建物を村社会教育福祉総合センターとして他の建物への延焼阻止と、飛火・火粉流による延焼拡大を阻止する防ぎよ訓練が行われました。

【消防庁長官表彰】
▽永年勤続功労章

第二分団 団長 中村登右エ門

【福井県知事表彰】
▽功労章

第二分団 団長 中村登右エ門

第一分団 団長 古川 渉

▽永年勤続章

第二分団 班長 島 光義

▽無火災表彰



▶消防訓練に励む消防団員



◀火災を想定しての防ぎよ訓練

和泉消防団
同第一分団

同第二分団

【村長表彰】

第一分団 班長 古里 廣芳

第一分団 団員 木下 守弘

第三分団 団員 尾崎 治和

【管理者表彰】

第三分団 副分団長 丸山 義治

第三分団 班長 横地 市春

第三分団 班長 古川 茂雄

第三分団 団員 村下 幸治

【福井県消防協会表彰】
▽功労章

第一分団 副分団長 米倉 功

▽表彰章

第三分団 団長 谷口 政幸

第一分団 部長 野尻 廣

▽永年勤続章

第三分団 班長 吉岡 和男

【和泉消防団長表彰】
▽表彰章

第一分団 団員 清家 東洋

第一分団 団員 上田 隆澄

火魔シャットアウト!!

シャッターアートの火の用心

大野地区消防署和泉分遣所の消防車庫シャッターに、防火を呼びかけるかわいいイラストが描かれています。



▶シャッターを利用してイラストを描き防火呼び掛け

このイラストは、署員の方が休みを利用して交代で描いたもので、高さ三・三メートル、幅三メートルのシャッター三枚に、ホースを手にした親しみのある表情の消防士と、「火の用心 二九」の文字が組み合わされ、夜間は車のライトなどで浮かび上がるように蛍光塗料で描かれています。

本村では、昭和六十二年十一月以来四年半余り住宅火災はなく、このまま「火事なし」を続けていこうという願いが込められています。

松谷和泉分遣所長は「村民のみなさんが、今一度気を引き締めて、火事なしの記録を伸していきたい。」このイラストが防火意識の高揚につながってほしい」と話されていました。

平成四年度

県政・青年

広聴員決まる。

『対話のある県政』のパイプ役を務める県政広聴員・県政青年フォーラム推進員に次の方が四月一日付で県から委嘱されました。

県政に対する要望・意見・苦情などがありましたら広聴員にお気軽にご相談ください。任期は一年間です。(敬称略)

☆県政広聴員

○森尾喜久代(選任校区)朝日 ☎七八一〇九

○辻 善範(選任校区)大納 ☎七八二九六九

☆県政青年フォーラム推進員

○谷 信弘 (下 山) ☎七八二八一三

○荒木由香里 (上大納) ☎七八二五一九

これ以上のミドリです 九頭竜新緑まつり開催

▲新緑まつり開幕
吉村実行委員長
池尾村長らがテープカット



▶新鮮な山菜がならべられた新緑市場

第六回九頭竜新緑まつりが五月二十三日、二十四日、三十日、三十一日の土・日曜日九頭竜湖駅前ふれあい広場に会場に開かれました。

フレッシュグリーンのさわやかなムードの中、多彩なイベントが繰り広げられ、大勢の観光客でにぎわっていました。

初日は開会式が行われ、呼び物の新緑市場が店開きし、ワラビ・ウドをはじめモミジガサ、スタケなど新鮮な山菜や、特産品の穴馬スイートコーン、マイタケ、ワサビ漬けやイワナの塩焼き、手づくりの木工芸品などが即売され村婦人会による山菜試食コーナーも人気を集め、県内外の行楽客でにぎわいました。

二十三日は、新緑市場のほか九頭竜山菜大学が開講され山菜採りの実習や調理法のほか特別講義として、シャンソンの石井好子さんによる「山菜オムレツ教室」が行なわれ

参加者たちは熱心に受講していました。

二十四日には、今年で五年を迎えた「サンソンでしゃんそん」コンサートが、村農林業



▲山の幸を買い求める行楽客

住みよい環境…… みんなの力で きれいなむらに

四月十八日(土)、村内各事業所団体、村民皆様のご協力により、約二トンの空き缶、空ビンが回収されました。

六月に県下一斉に「広げようやさしい配慮を環境に」をテーマに環境美化活動が行なわれましたが、本村ではそれに先がけ、春の観光シーズンを前に国道、県道沿いを中心とした空き缶、



空きビン回収運動を村全域を十区間に分けて実施しました。ご協力いただきました皆様
に厚くお礼申し上げます。

者トレーニングセンターでのまつりに合せて催され、石井好子さん、井関真人さんから総勢七名のゲストを招き、盛大に行なわれました。



▲人気を集めた山菜大学

三十、三十一日も、朝から新緑市場には、たくさんの方々が並べられ、人気の山菜は早々と売り切れていました。



▲盛大に開催されたシャンソンコンサート

フォーラム「青葉の笛」

☆笛にまつわるロマンを探る☆

村に残るロマンを秘めた笛「青葉の笛」への理解を深めようと、青葉の笛保存顕彰会と村教育委員会では、五月十六、十七日の両日、村社会教育福祉総合センターで初の「フォーラム青葉の笛」を開きました。全国各地に残る青葉の笛関係者、笛研究者らが一堂に集まって青葉の笛を探究する討論会、笛づくり挑戦や演奏会などが行われました。

青葉の笛は平安時代に宮中

に献上された鹿兒島県国分市の青葉の竹（天然記念物）で作られた笛で、全国で六本現存しています。村に残る青葉の笛は、平治元年（一一五九年）の平治の乱に敗れ越前国朝日（和泉村朝日）に逃れた源義平が村を離れる際に愛する女性に残した横笛として伝わっています。

フォーラムでは、青葉の笛が残る神戸市の須磨寺、下関市の赤間神宮などから笛の現



▶初のフォーラムで、笛についての理解を深めた



◀笛師 田中敏長さんによる講演

物、国分市から青葉の竹が持ち込まれ紹介されるなど、笛師の田中敏長さん（三重県）、笛研究家の美濃晋平さん（東京都）、古文献研究の宮沢厚



▲笛師の指導を受けて笛づくりに励む参加者ら

子さん（埼玉県）、地元の郷土史家ら交えてパネルディスカッションが行われ、笛にまつわる史実や伝承、文献の紹介がされました。また、笛



▲自作の笛を吹く練習に取り組む参加者ら

師らの指導で実際に笛づくり挑戦し、自分の作った笛を演奏し楽しんだり、村の小学生による笛演奏や劇上演なども行われました。



▲地元小学生による笛演奏発表会

森と湖に親しむ旬間 7月21日~7月31日

ふれあいキャンプ参加者募集!!



私たちの生活を支える森と湖は美しい自然と快い水と緑の空間を提供してくれます。大切な自然の魅力と、治山治水、森林整備の重要性について、理解と関心を深める目的に、建設省が中心となって次の行事を行います。

*九頭竜ダム地下発電所見学
7月31日(金)
午前10時から
午後3時まで

*'92九頭竜湖畔

ふれあいキャンプ
大自然の中で
楽しい事がいっぱい!

和泉前坂家族旅行村及び
下半原ふれあい湖畔にて
7月30日(木) 11時30分受付
31日(金) 13時30分解散
参加費 大人 三千五百円
小人 二千五百円
参加者全員に
特製ディバックを
プレゼント☆

詳しい問合せは、役場観光課まで。

平成四年度 穴馬スイートコーン等の 生産販売計画決まる



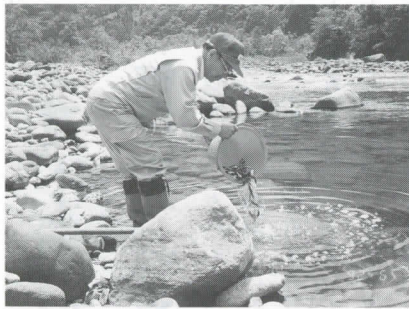
和泉村特産物生産組合では平成四年度の特産物生産販売計画を設定しました。平成三年度の生産販売実績は、穴馬スイートコーンで作付面積六〇〇アール、出荷量五万六千本、販売額約五百三〇万円、穴馬かぶらは、作付面積一五〇アール、出荷量九千束、販売額約百二〇万円、県内市場や村内をはじめ福井市内のデパートに出荷さ

れました。本年度の生産販売計画は次のとおりです。

平成4年度特産物生産販売計画

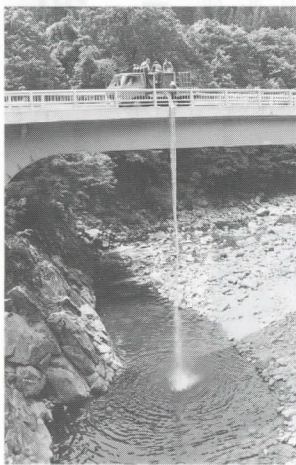
	穴馬スイートコーン	穴馬かぶら
生産面積	600 a	170 a
総生産量	120,000本	34,000束
総出荷量	84,000本	27,200束

稚アユ約二、〇〇〇キに放流



▲稚魚を放流する奥越漁協組合員

アユ釣りシーズンに向けて奥越漁業協同組合では六月三日、村からの委託放流を含めて石徹白川、九頭竜川、大納川に稚アユ約二、〇〇〇キを放流しました。放流された稚アユは、琵琶湖からトラックで運ばれてきたもので、体



長十センチほどに成長した稚アユを各河川へ放しました。なおアユ釣りの解禁日は七月一日(水)、日券は二千元シーズン券は五千元です。

▶職域ソフトボール勝敗一覧表

	電発	役場	長崎組	井戸組	郵農林	商信	和泉スキー	教員	勝・敗・分
電発	×	×	○	○	○	○	○	○	5-2-0
役場	○	△	○	○	○	○	○	×	5-1-1
長崎組	○	×	×	×	○	○	○	○	4-3-0
井戸組	×	×	○	×	○	○	○	○	5-2-0
郵農林	×	×	△	×	×	○	○	○	4-2-1
商信	×	×	×	×	×	×	×	×	0-7-0
和泉スキー	×	×	×	×	×	○	○	○	2-5-0
教員	×	○	×	×	×	○	×	×	2-5-0

▶土谷教育長による始球式



第七回職域対抗ソフトボール大会が五月二十六日、二十八日、六月一日、二日、三日、四日、五日、八日の八日間、新しく改修された村民グラウンドで行われました。

竣工式の後、土谷教育長による始球式で開始された試合は、ナイターゲームで八チームがリーグ戦を行い熱戦の結果、役場チームが優勝しました。

新しいグラウンドでサッカー!!

職域対抗ソフトボール大会開催

平家岳登山のお知らせ

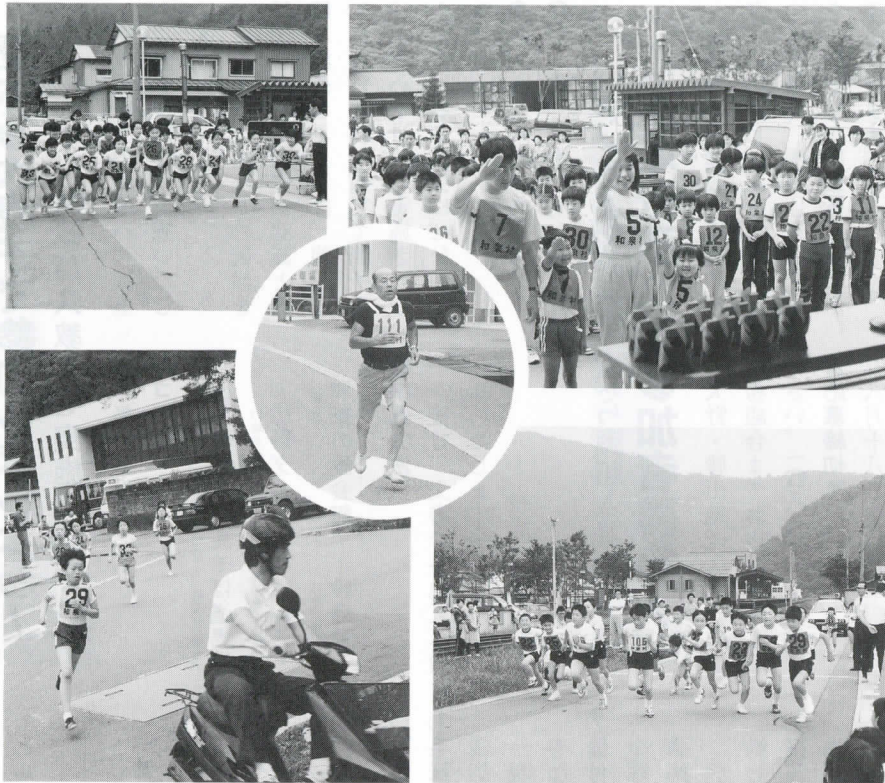


とき 平成4年7月12日(日)
よてい AM7:30 教育委員会前出発
8:00 面谷到着
10:30 ヘリポート到着
(休憩)
11:30 平家岳頂上到着
12:00 昼食
13:00 平家岳 出発
13:40 ヘリポート 到着
(休憩)
16:00 面谷 到着
16:40 教育委員会前 到着解散

もち物 弁当、水筒、おやつ、雨具
くるま 自家用車乗り
(車の便のない方はお知らせください。)
てんき 雨天の場合は7月19日(日)に延期します。延期の連絡は午前6時30分までに有線します。

もうしこみ 7月9日(日)までに和泉村教育委員会まで





第十四回和泉健康マラソンが六月十四日(日)、村社会教育福祉総合センター前をスタートに開催されました。
この日は、ファミリーの部から一般男子の部まで百十六名がゴールをめざし健脚を競いました。成績は次のとおりです。
(敬称略)

116名ゴールめざして力走!! —和泉健康マラソン—

和泉健康マラソン入賞者・記録一覧

◎一般の部

種目・種別	順位	記録	氏名	住所
2K一般女子の部	優勝	9分18秒	加藤嘉代子	上大納
2K一般女子の部	二位	9分24秒	河合 美和	朝 日
3K一般男子の部	優勝	14分41秒	下出 定幸	朝 日
5K一般男子の部	優勝	20分21秒	末永 公秀	川 合
5K一般男子の部	二位	20分30秒	竹原 文夫	朝 日
5K一般男子の部	三位	23分17秒	末永 勝士	朝 日

◎小・中学生の部

種目・種別	順位	記録	氏名	所属
2K小学女子2部(3・4年)	優勝	8分58秒	山村あゆみ	朝日小4
2K小学女子2部(3・4年)	二位	9分23秒	松間菜緒美	下庄小3 (大野)
2K小学女子2部(3・4年)	三位	9分35秒	森尾佳寿美	朝日小4
2K小学女子1部(5・6年)	優勝	8分41秒	番屋久美子	大納小5
2K小学女子1部(5・6年)	二位	8分55秒	山村麻衣子	朝日小5
2K小学女子1部(5・6年)	三位	9分24秒	田村沙央里	大納小5
2K小学男子2部(3・4年)	優勝	8分48秒	田村 英樹	大納小3
2K小学男子2部(3・4年)	二位	8分59秒	東 択也	朝日小4
2K小学男子2部(3・4年)	三位	9分07秒	道岸 孝昌	朝日小4
2K小学男子1部(5・6年)	優勝	8分22秒	朝日 元気	朝日小6
2K小学男子1部(5・6年)	二位	9分04秒	森尾 翼	朝日小5
2K小学男子1部(5・6年)	三位	9分34秒	宮下 貴義	朝日小6
3K中学女子の部	優勝	13分46秒	山出 雪子	和泉中2
3K中学女子の部	二位	14分01秒	谷 真由子	和泉中2
3K中学女子の部	三位	14分06秒	長嶋美千代	和泉中3
5K中学男子の部	優勝	20分14秒	池尾竜太郎	和泉中3
5K中学男子の部	二位	20分43秒	長崎 誠	和泉中1
5K中学男子の部	三位	25分02秒	飯村 逸人	和泉中2

◎ファミリーの部

種目・種別	順位	記録	氏名	保護者	住所
1.5Kファミリー1部(小1・2)	優勝	7分01秒	末永 浩嗣	勝 士	朝日
1.5Kファミリー1部(小1・2)	二位	7分17秒	東 紗裕美	三千雄	下山
1.5Kファミリー1部(小1・2)	三位	7分25秒	道岸 美和	浩 子	川合
1.5Kファミリー2部(保育所)	優勝	8分07秒	谷口 祐亮	久 和	朝日
1.5Kファミリー2部(保育所)	二位	8分40秒	森尾真奈美	幸 英	板倉
1.5Kファミリー2部(保育所)	三位	9分01秒	山村 直己	畑口栄治	角野

夏休みは親子で参加しましょう！

県政バス教室を実施

平成四年度の県政バス教室を次の日程により実施いたします。

- ◎募集人員五十二名
- ◎コース

8時30分 10時10分・12時20分 昼食
 13時30分 13時40分 14時20分 15時40分
 17時20分

役場発 今庄そば道場
 広野ダム パピルス・(実習)
 和紙の里会館 役場着

◎申込方法

後日、文書で各地区へ通知いたします。 役場・総務課

- ◎とき 八月十九日(水)
- ◎対象 小中学生と保護者

「いきいき・ふれあい・我ら奥越人」 広域行政バス参加者募集!

圏域内の各施設を住民の皆さんに紹介し、ふるさと奥越の再認識と、圏域住民の交流を目的とした広域行政バスが運行されます。

日程・応募方法等は次のとおりです。

▲実施日▼

八月二十五日(火)

▲応募方法▼

官製ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入して 勝山市片瀬町一四〇二 (奥越地場産センター内)

▲募集人員▼

一六〇名(バス四台)

▲参加費用▼

大人 一千元
小・中・高生 七百元

▲コース▼

8時10分発 9時・9時40分発
九頭竜湖駅前発 県自然保護センター グリーン

10時50分・11時40分
 ヒル上野 勝山城博物館
 12時30分・13時30分 昼食
 前坂家族旅行村 13時
 14時35分・16時(雨天時) 16時20分 昼食
 い茸工場 アドベンチャ

16時20分 昼食
 17時 17時40分
 18時 18時40分
 19時 19時40分
 20時 20時40分
 21時 21時40分
 22時 22時40分
 23時 23時40分
 24時 24時40分

公民館学級のお知らせ

中央公民館では、年間を通して、次のような活動をしています。

- ①毛筆教室 月二回水曜日 講師/洞口幸夫先生 現在、小学生が四十二名参加しています。
- ②着付け教室 毎月第二・四金曜日 講師/米倉久子先生 一般女性八名が熱心に活動しています。
- ③横笛教室 毎週月曜日 講師/柳町庄泉先生 生徒十一名が楽しく活動しています。
- ④絵画教室 毎週水曜日 講師/福田邦仁先生 油絵を中心に九名の方が創作活動に取り組んでいます。

福井ライフアカデミー 生徒募集のお知らせ

一度のぞいてみてください。また今度は、合唱のサークルもスタートしました。週休二日制を間近に控えて、余暇を有意義に活用するために、チャレンジしてみませんか。詳しくは教育委員会までお問い合わせください。

福井県生涯学習センターでは「福井ライフアカデミー」入学者を募集しています。

いつでも、どこでも、だれでも、なんでも楽しく学べるように学習機会を提供することを目的に、平成四年度よりスタートしました。

福井県内の全市町村で実施されている講演、講座、教室が紹介され、自分の都合の良い時に参加します。入校して

三〇単位を修得すれば修了証が交付されます。入校は無料で、随時申し込みできます。生涯学習社会の中で、自主的な学習を始めてみませんか。申し込み先、お問い合わせは和泉村教育委員会 社会教育担当まで。

建設業関係のみなさん

ご存知ですか!!

建設業で働く皆さんのために、国が作った《建設業退職金共済制度》をご存知ですか。この制度の特色は、建設業という一つの業種の中で働く限り、全国どここの建設現場で働いても事業所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

退職金は、国の制度ですから、確実に安全、極めて有利な利回りで計算されています。この制度についてのお問い合わせは

福井市御幸三十一十五 福井県建設会館内 建退共福井支部 〆(076)241-184 まで。

暴力団関係 で



お困りの方は……

力団対策法が施行されました。この法律は、指定暴力団の暴力団員がその暴力団の威力を利用し、不当に金品などを要求する行為などを規制しています。

口止め料、寄付金等の要求下請け、物品納入の強要など不当な行為をうけたときは、(財)暴力団追放福井県民会議が相談を受けています。

迷わず、恐れずご相談ください。

近年、暴力団員による一般住民や企業を対象とした民事介入暴力には目にあまるものがあり、その手口も犯罪ストレスの巧妙なものになってきています。

その民事介入暴力を規制するため平成四年三月一日に暴

「青少年を非行から守る」 全国強調月間

七月一日から同三十一日までの一か月間「青少年を非行からまもる全国強調月間」が実施されています。

近年における急激な経済成長に伴う都市化の進展や核家族化、さらには情報化社会への移行などのめざましい社会変化は、必ずしも青少年に良

い環境を与えているとは言いがたい。豊かな社会の中にあつてダイヤルQ²や有害図書等が氾濫するなど大きな社会問題となつています。そのために地域住民等が非行に対する共通の理解と認識を深め、非行防止のために活動を展開していくこととするものです。

- 月間の重点として
- (1) 県民の非行防止意識の高揚
 - (2) 青少年を取り巻く社会環境の浄化

- (3) 地域における非行防止活動の推進
 - (4) 青少年相談活動の推進
- があげられています。
- 児童、生徒の夏休みを間近

にして、家庭での親子の対話地域の環境浄化について、今一度、取り組んでいただきたいと思ひます。

お知らせ

盆おどり 日程決まる

今年も穴馬民謡保存会では次の日程により盆おどりを八時三十分より行います。

- * 八月十四日(金) 下山(下山多目的集会施設前)
- * 八月十五日(土) 朝日(駅前ふるさとふれあい広場)
- * 八月十六日(日) 上大納(上大納道場前)

- * 七月二十五日(土) 後野(天狗岩ファミリーパーク)

八月の行事予定

▼成人式
八月十五日(土)
和泉村中央公民館

▼第三十六回村民体育大会
八月三十日(日)

開会式 九時
村民グラウンド

※雨天の場合は農林業者トレーニングセンター

自衛官募集!!

防衛庁では、次の要綱により自衛官を募集しています。

◆応募資格

来春高校卒業予定者及び十八歳以上二十七歳未満の心身健全な日本国籍を有する男子。

◆身分

特別職国家公務員
二等陸・海・空士として採用します。

◆待遇

〈給料〉一四二、八〇〇円
〈ボーナス〉五・四五ヶ月分
〈勤続賞金〉二年毎に三・三ヶ月分(四年で約一七四万円)

〈衣食住〉寝具等は無料貸与
食事・宿泊費は無料

◆その他

○各種国家免許取得の機会

があります。

○本人の希望、努力により永続勤務、曹・幹部への道も開かれています。

○防衛大学等各種学生、女子自衛官の募集も同時に行っています。

◆問い合わせ先

和泉村役場総務課
☎七八一・二一一
自衛隊大野募集事務所
☎六五・一六三・二五

国民年金の窓

サラリーマンの奥さん

こんなとき、こんな手続きが必要です!!

厚生年金保険や共済組合に加入している人に扶養されている奥さん（被扶養配偶者）は国民年金の第三号被保険者となります。

結婚等によりご主人に扶養されるようになったときは、「資格取得届（第三号被保険者該当）」に、ご主人の会社で事業主証明を受けるか、または、ご主人の健康保険証等と年金手帳を添えて、お住いの役場住民課に届出てください。届出をせず二年を経過した場合は、国民年金の保険料を納めた期間とはならないため、将来、年金が受けられないという事態も起こります。

自分の年金を守るためにも、忘れずに届出しましょう！
また、第三号被保険者の届出をした後、ご主人が会社を辞めたときや、奥さんに一定以上の収入があったときには、奥さんは第三号被保険者から第一号被保険者へ変わりますので、「種別変更届（第一号被保険者該当）」にご自分の年金手帳を添えて、役場住民課

第三号被保険者に関する届出

第三号被保険者の届出に関係する場合	第三号被保険者	必要な届け出
● サラリーマンである夫が退職したとき ● サラリーマンである夫に扶養されている状態ではなくなったとき	第三号被保険者 ↓ 第一号被保険者	種別変更届
● サラリーマンである夫が退職した後、再び就職したとき	第三号被保険者 ↓ 第一号被保険者 ↓ 第三号被保険者	種別変更届 種別変更届
● サラリーマンである夫が転職したとき （厚生年金保険から共済組合などへ年金制度の変更があったとき）	第三号被保険者 ↓ 第三号被保険者	種別確認届 （第三号に変更はないが奥様の保険料を負担する制度が変わるため）
● あなた（第三号被保険者）が就職したとき	第三号被保険者 ↓ 第二号被保険者	種別変更届

このように、第三号被保険者であるサラリーマンの奥さんは、人生の節目節目には必ず届出が必要です。

★誕生日には、

現況届を忘れずに!

年金を受けている方は、年に一度、現況届を提出することになっています。

これは、引き続き年金を受ける権利があるか確認する大切な届です。

もし、提出するのを忘れて、届出が遅れたりしますと、生存の確認ができませんため、年金の支払が、一時差し止められることとなります。

誕生月のはじめに現況届の用紙が送られてきたら、同封されている「受給者のしおり」をよく読んで、必ず提出期限までに正しく届出してください!

国保だより

減量を成功させる日常生活十ヶ条

- 近年、五十歳の女性の四人に一人は、男性の七人に一人は肥満者です。放っておくと成人病の危険率がグリーンと増してきます。
- そこで、やせるためのヒント
- 一、朝食は必ず食べる。
 - 二、ゆつくりよくかんで食べる。
 - 三、塩分、甘い物をとりすぎない。
 - 四、こまめに体を動かす習慣を。
 - 五、減食だけでなく運動をプラス。
 - 六、排便の習慣を身につける。
 - 七、外食は定食物を選ぶ。
 - 八、寝る四時間前には食べない。

- 九、息長く、ゆつくり減量
- 十、一日の食事の記録をつける。

人のうごき

(敬称略)

▼おめでた

(四月届出分)

名 前 住所

稲葉 紀和 (大野市)

西 豊美 (下山)

(五月届出分)

名 前 住所

高崎 浩道 (伊月)

田中 集子 (大野市)

▼おくやみ

(五月届出分)

名 前 住所 年齢

下嶋 甚作 上大納 80才

谷口 はつ 上大納 91才

知野松太郎 後野 81才

君がわが 西村 宗

